

第 3 章

計画の基本的な 考え方



1 地域福祉の課題

【つながりの希薄化、社会的孤立】

地域において支え合いの基盤が弱まってきています。暮らしにおける人と人とのつながりが弱まる中で孤立し、生活に困難を抱えながらも誰にも相談できない、あるいは適切な支援に結びつかないことなどにより、課題が深刻化しているケースが増えています。

暮らしにおける人と人とのつながりを再構築することで、孤立せずにその人らしい生活を送ることができるような社会にしていくことが求められています。

また、「しあわせな地域づくりのための市民アンケート」の結果では、地域の住民同士が支え合うことが必要であると答えた方が全体の約7割を占めました。

こうした市民の意識からも、多様な世代の住民同士が交流できるきっかけを作り、地域での顔の見える関係づくりが必要です。

更には、日常的なちょっとした困りごとを地域の支え合いで解決する仕組みや、地域で困りごとを抱えた人を見守ることができる仕組みなどを構築することにより、社会的孤立を防止する取組が求められています。

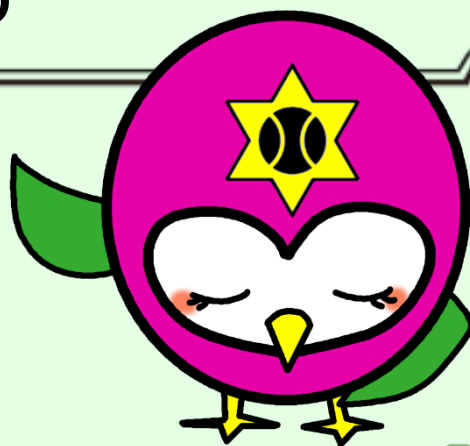


2 計画の基本理念

誰もが住み慣れた地域で自分らしく生き生きとしあわせに暮らしていくためには、一人ひとりが自分でできることに取り組むとともに、町内会や老人クラブなどの地域団体など様々な地域の主体が連携・協力しながら、互いに支え合うことが重要です。

地域福祉をより一層推進していくことを目指して、本計画の基本理念を次のとおりとします。

「お互いさま」と支え合い、
誰もがしあわせを実感できるまち
おたる



3 計画の基本目標

本計画では、基本理念の実現に向けて、次の3つの基本目標を柱に取組を推進します。

○基本目標1 つながりを持てる地域づくり

地域住民や地域の多様な主体が参画し、人與人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていくことが必要です。地域で多世代が交流できる居場所づくりやボランティア活動などの推進に取り組むほか、観光のまちとして地域住民と観光客がつながる環境づくりを進めます。

○基本目標2 「助けて」と言える地域づくり

困ったときには周りに助けを求め、助けを求められたときには手を貸す、共に支え合う地域とするため、ひきこもりや不登校など生きづらさを抱え自らSOSを発信できずに困っている方への支援や漏れのない相談支援体制づくりを進めます。

○基本目標3 安心して暮らせる地域づくり

住み慣れた地域で安心して暮らすためには、防災対策など緊急時への備えが欠かせないことから、災害時における支え合いの仕組みづくりや地域の防犯対策の構築などに取り組めます。また、除雪や買い物など生活環境の向上を目指した取組も進めます。



4 施策の体系

基本理念

「お互いさま」と支え合い、誰もががしあわせを実感できるまち
おたる

基本目標1 つながりを持てる地域づくり

- 施策1 地域住民同士がつながるための拠点づくり
- 施策2 市民自らが小樽観光を楽しむための環境づくり
- 施策3 地域におけるボランティア活動の推進
- 施策4 町内会活動への参加促進
- 施策5 多様な世代のつながりづくり

基本目標2 「助けて」と言える地域づくり

- 施策6 困りごとを抱えた方への支援
- 施策7 地域で子どもを育てる環境の整備
- 施策8 漏れのない相談支援体制づくり
- 施策9 福祉サービスの適切な利用の促進
- 施策10 権利を擁護する取組の推進

基本目標3 安心して暮らせる地域づくり

- 施策11 空き家対策及び居住支援の充実
- 施策12 災害時における支え合いの仕組みづくり
- 施策13 雪との共生
- 施策14 持続可能な買い物支援の実現
- 施策15 地域の防犯体制の構築及び推進



5 施策の展開に向けて

次の第4章では、3つの基本目標にぶら下がる15の施策に沿って、本市の地域福祉における現状と課題、具体的な取組を記します。

特に、「市民一人ひとり」「地域」「事業者や団体等」「行政（小樽市）」「小樽市社会福祉協議会」を地域福祉の推進主体と位置付け、それぞれが取り組む内容を例示しています。

》コラム

商大生の取組『合同会社 PoRtaru』

『合同会社 PoRtaru（ポータル）』は、小樽商科大学の学生が立ち上げたベンチャーです。ポータルでは、「誰かの手を借りたい…」そんな困りごとのある市民の方々と、時間と若い力のある商大生をつなぐ有償ボランティアマッチング「商大生レンタル」を運営しています。

商大生を1時間 1,000 円でお貸しします。雪かきや家具の移動からサントアの変装まで、商大生をレンタルしてみませんか？

（代表 歌原大悟）

▶ポータルは、「商大と小樽をつないで新しい価値を生み出す」を理念に学生8名で様々な活動を行っています。



詳細は『合同会社 PoRtaru』まで

代表連絡先 090-2872-6957

